

障害児福祉手当・福祉手当認定診断書 (肝臓 疾患及びその他の疾患用)																																																																																																										
① (ふりがな) 氏 名		男・女	② 生 年 月 日	平成 年 月 日																																																																																																						
③ 住 所			④ 障害の原因となつた傷病名																																																																																																							
⑤ ④のためはじめて医師の診断を受けた日	平成 年 月 日		⑥ 傷 病 発 生 日	平成 年 月 日																																																																																																						
⑦ 障害が永続すると判定された日	平成 年 月 日	推定 日	⑧ 将 来 再 認 定 の 要	有 (年 後) ・ 無																																																																																																						
障 害 の 状 態																																																																																																										
⑨ 肝 疾 患 (令 和 年 月 日 現 症)																																																																																																										
1 臨床所見 (1) 自覚症状 全身倦怠感(無・有・著) 発熱(無・有・著) 食欲不振(無・有・著) 悪心・嘔吐(無・有・著) 皮膚そう痒感(無・有・著) 有痛性筋痙攣(無・有・著) 吐血・下血(無・有・著)		(2) 他覚所見 肝萎縮(無・有・著) 脾腫大(無・有・著) 浮腫(無・有・著) 腹水(無・有・有(難治性)) 黄疸(無・有・著) 腹壁静脈怒張(無・有・著) 肝性胸症(無・有・(度)) 出血傾向(無・有・著)																																																																																																								
2 Child-Pughによるgrade A(5・6) B(7・8・9) C(10・11・12以上)		(3) 検査成績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>検査項目</th> <th>検査日</th> <th>施設</th> <th>基準値</th> <th>..</th> <th>..</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>AST(GOT)</td><td>IU/L</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ALT(GPT)</td><td>IU/L</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>γ-GPT</td><td>IU/L</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>血清総ビリルビン</td><td>mg/dL</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>アルカリホスファターゼ</td><td>IU/L</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>血清総蛋白</td><td>g/dL</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>血清アルブミン</td><td>g/dL</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>BCG法・BCP法</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>改良型BCP法</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>A/G比</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>血小板数</td><td>×10⁴/μL</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>プロトロンビン時間</td><td>%</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>総コレステロール</td><td>mg/dL</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>血中アンモニア</td><td>ug/dL</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>AFP</td><td>ng/mL</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>PIVKA-II</td><td>mAU/mL</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>			検査項目	検査日	施設	基準値	AST(GOT)	IU/L					ALT(GPT)	IU/L					γ-GPT	IU/L					血清総ビリルビン	mg/dL					アルカリホスファターゼ	IU/L					血清総蛋白	g/dL					血清アルブミン	g/dL					BCG法・BCP法						改良型BCP法						A/G比						血小板数	×10 ⁴ /μL					プロトロンビン時間	%					総コレステロール	mg/dL					血中アンモニア	ug/dL					AFP	ng/mL					PIVKA-II	mAU/mL				
検査項目	検査日	施設	基準値																																																																																																					
AST(GOT)	IU/L																																																																																																									
ALT(GPT)	IU/L																																																																																																									
γ-GPT	IU/L																																																																																																									
血清総ビリルビン	mg/dL																																																																																																									
アルカリホスファターゼ	IU/L																																																																																																									
血清総蛋白	g/dL																																																																																																									
血清アルブミン	g/dL																																																																																																									
BCG法・BCP法																																																																																																										
改良型BCP法																																																																																																										
A/G比																																																																																																										
血小板数	×10 ⁴ /μL																																																																																																									
プロトロンビン時間	%																																																																																																									
総コレステロール	mg/dL																																																																																																									
血中アンモニア	ug/dL																																																																																																									
AFP	ng/mL																																																																																																									
PIVKA-II	mAU/mL																																																																																																									
3 胆道閉鎖症の治療歴 (1) 手術所見(日時: 令和 年 月 日) (2) 治療経過		8 治療内容 (1) 利尿剤(無・有) (4) アルブミン・血漿製剤(無・有) (2) 特殊アミノ酸製剤(無・有) (5) 血小板輸血(無・有) (3) 抗ウイルス療法(無・有) (6) その他 具体的内容																																																																																																								
4 肝生検 無・有 検査年月日(令和 年 月 日) 所見 グレード() ステージ()		9 その他の所見 (1) 肝移植 無・有 (有の場合は移植年月日 令和 年 月 日) 経過 (2) その他(超音波・CT・MRI検査等) (令和 年 月 日)																																																																																																								
5 食道・胃などの静脈瘤 (1) 無・有 検査年月日(令和 年 月 日) (2) 吐血・下血の既往 無・有(回) (3) 治療歴 無・有(回)																																																																																																										
6 肝腫瘍治療歴 無・有 ・手術 回 ・局所療法 回 ・動脈塞栓術 回 ・放射線療法 回 ・化学療法 回																																																																																																										
7 特発性細菌性腹膜炎その他肝硬変症に付随する病態の治療歴 所見																																																																																																										

(表 1 昏 睡 度 分 類)

昏睡度	精神状態	参考事項
I	睡眠-覚醒リズムの逆転 多幸気分ときに抑うつ状態 だらしく気にとめない状態	あとでふり返ってみて判定できる
II	指南力(時, 場所)障害, 物をとり違える(confusion) 異常行動 ときに傾眠状態(普通のよびかけで開眼し会話ができる) 無礼な言動があったりするが, 他人の指示に従う態度を見せる。	興奮状態がない 尿便失禁がない 羽ばたき振戦あり
III	しばしば興奮状態またはせん妄状態を伴い, 反抗的態度をみせる 嗜眠状態(ほとんど眠っている) 外的刺激で開眼しうるが, 他人の指示に従わない, または従えない(簡単な命令には応じえる)	羽ばたき振戦あり (患者の協力が得られる場合) 指南力は高度に障害
IV	昏睡(完全な意識の消失) 痛み刺激に反応する	刺激に対して払いのける動作, 顔をしかめるなどがみられる
V	深昏睡 痛み刺激にも全く反応しない	

⑩ 血液疾患(令和 年 月 日現症)			
1. 臨床所見			
(1) 自覚症状	(2) 検査成績	イその他の検査	
立ちくらみ (無・有・著)	ア末梢血液検査(令和 年 月 日)	画像検査(検査名) (令和 年 月 日)	
易疲労感 (無・有・著)	※アの欄は、最も適切に現在の病状が把握できる検査数値及びその日付を記入してください。	所見()	
動悸 (無・有・著)	ヘモグロビン濃度 () g/dL	他の検査(検査名) (令和 年 月 日)	
息切れ (無・有・著)	網赤血球 () %/nL	所見()	
発熱 (無・有・著)	血小板 () $\times 10^3$ /nL		
紫斑 (無・有・著)	白血球 () / μ L		
月経過多 (無・有・著)	好中球 () / μ L		
関節症状 (無・有・著)	リンパ球 () / μ L		
(2) 他覚所見	病的細胞 () %		
易感染性 (無・有・著)			
リンパ節腫脹 (無・有・著)			
出血傾向 (無・有・著)			
血栓傾向 (無・有・著)			
肝腫脹 (無・有・著)			
脾腫脹 (無・有・著)			
2. 治療状況		3. その他の所見	
赤血球輸血 (年・月 回)	血小板輸血 (年・月 回)		
補充療法 (年・月 回)	新鮮凍結血漿 (年・月 回)		
⑪ その他の疾患(令和 年 月 日現症)			
1. 症状		2. 臨床検査	
⑫ 安静を要する程度			
1. 絶対安静		5. 一定時間内の屋外歩行はよい(1.5時間以内)	
2. ベッド上の安静		6. 健康な人の2分の1程度の運動はよい	
3. 必要時のみ室内歩行(30分以内)		7. 軽い運動はよいが強い運動は禁ずる。ただし休憩時間を多くとる	
4. 室内歩行はよい(1時間以内)		8. 疲れない程度の普通の生活	
⑬ 備考			
上記のとおり診断します。			
令和 年 月 日			
病院又は診療所の名称			
所在地			
診療担当科名 医師氏名			

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入して下さい。障害者の障害の程度及び障害の認定に無関係な欄は記入する必要がありません。
 ◎ 字は楷書ではっきりと書いて下さい。

注意

- この診断書は、障害児福祉手当(福祉手当)の受給資格を認定するための資料の一つです。
この診断書は、障害者の障害の状態を証明するために使用されますが、記入事項に不明な点がありますと認定がおそくなる場合がありますので、詳しく記入してください。
- ・×で答えられる欄は、該当するものを○で囲んでください。記入しきれない場合は、別に紙片をはり付けてそれに記入してください。
- ⑤の欄は、この診断書を作成するための診断日ではなく、障害者が障害の原因となった傷病については初めて医師の診断を受けた日を記入してください。
前に他の医師が診断している場合は、障害者本人又はその父母等の申立てによって記入してください。また、それが不明の場合には、その旨を記入してください。
- 肝機能の検査成績は、過去3か月間における2回の検査成績(1ヶ月以上の間隔をおくこと。)をそれぞれ記入してください。
- ⑨の欄の「1 臨床所見」の検査成績の「血清アルブミン」については、BCG法、BCP法又は改良型BCP法のいずれかに○を付してください。
- ⑨の欄の「2 Child-Pughによるgrade」の点数に○を付してください。
- ⑨の欄の「8 治療の内容」は、⑨の欄冒頭の現症日時点の内容を記入してください。また、「具体的内容」については、(1)～(6)の治療が有る場合は、必要に応じて薬品名や(6)の内容等を記入してください。
- ⑪の「その他の疾患」の欄には、視覚障害、聴覚障害、肢体障害、結核及び換気機能障害、心臓疾患、肝臓疾患、血液疾患及び精神障害以外の疾患について記入してください。
- 問診による身体状態と他覚的検査結果とが一致しないような場合には、備考欄にその旨を記入してください。